

熊本高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	エンジニア総合学習	
科目基礎情報							
科目番号	0132			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	生物化学システム工学科			対象学年	3		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材	特に指定しない						
担当教員	木原 久美子						
到達目標							
〔社会性・人間性を育てる〕 1.自己分析を行い、状況に応じて自分の意見の主張や行動について決断することができる。 2.集団行動の中で、周囲と強調して物事の達成に向けて行動することができる。 3.自然や社会について理解を深めることができる。 〔進路を考える〕 4.自分の将来について考え、将来設計を行うことができる。 5.自己学習の習慣が付いている。 6.社会人になるための職業観をもつことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 自己分析を行い、状況に応じて自分の意見の主張や行動について決断することができる。	自己分析を行い、状況に応じて自分の意見の主張や行動について決断することができる。			自己分析を行い、状況に応じて自分の意見の主張や行動について考えることができる。		自己分析を行い、状況に応じて自分の意見の主張や行動について決断することができない。	
評価項目2 集団行動の中で、周囲と強調して物事の達成に向けて行動することができる。	集団行動の中で、周囲と強調して物事の達成に向けて行動することができる。			集団行動の中で、周囲と強調して物事の達成に向けて考えることができる。		集団行動の中で、周囲と強調して物事の達成に向けて行動することが出来ない。	
評価項目3 自然や社会について理解を深めることができる。	自然や社会について理解を深めることができる。			自然や社会について理解出来る。		自然や社会について理解出来ない。	
評価項目4 自分の将来について考え、将来設計を行うことができる。	自分の将来について考え、将来設計を行うことができる。			自分の将来について考えることができる。		自分の将来について考えることが出来ない。	
評価項目5 自己学習の習慣が付いている。	自己学習の習慣が毎日付いている。			自己学習の習慣が付いている。		自己学習の習慣が付いていない。	
評価項目6 社会人になるための職業観をもつことができる。	社会人になるための職業観をもつことができる。			社会人になるための職業観をもつことができる。		社会人になるための職業観をもつことが出来ない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本校の理念・教育目標に基づき、各学年のHR活動の一環として低学年次に3年間を通じて実施する技術者育成の教育プログラムとして位置付け、「①社会性・人間性を育てる」「②進路を考える」の2つを大きな目標として掲げ、本校における学業意識の向上と目標設定のサポートをすることを目的とする。						
授業の進め方・方法	1年から3年までの間で、各学年で10時間ずつのテーマを設定し、HR活動の中で実施する。具体的なテーマについては、担任より連絡がある。自己点検として「学習等記録簿」と「学習点検シート」の記録を行う。担任からの3年間の実施報告書により、3年間の実施時間が30時間をもって単位を認定する。成績評価は「合格」とする。 留年した学生については、留年した学年のエンジニア総合学習を再度受講するものとする。留学生については、3年次の10時間に出席することとする。						
注意点	* 学習以外での本校の技術者教育プログラムの一環として実施しているものです。 * 常に情報収集に心がけ、各自の知識を増やすことが必要です。新聞、図書館やインターネットを活用して、日々の社会情勢や専門業界の動きに興味を持つこと。 * それぞれのテーマについては担任から説明をしますが、積極的に参加してください。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					

		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	実施報告書	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	100	0	0	0	0	0	100	